

エコプロジェクト2015

～地球にありがとうを伝える企業～

三洋商事株式会社

「地球にありがとうを伝える企業」・・・この思いが、私たちがCSR活動に取り組む原点になっています。

2008年からスタートした環境活動「エコプロジェクト2015」において、2015年までに使用するエネルギーの自給自足を目標に掲げ、本社・奈良支店は太陽光発電システムを導入しました。また、残りの使用電力についてもグリーン電力証書を購入しオフセットしております。さらに具体的な取組みとして地球の未来を担う子供たちに環境の大切さを知ってもらうためにも、環境をテーマにした絵本「森の住人 ハッピー」を製作し、地域の幼稚園や小学校に寄贈する活動を行っております。また大阪府のアドプトフォレスト制度を活用し、大阪府河南町平岩城址で間伐・植林作業をサポート。森林保全活動の一端を担っております。

地域、そして地球への感謝を込めて、大切なものをしっかりと守っていききたい。これからも私たちの責務としてCSR活動に取り組んでまいります。

■カーボン・オフセットの内容

弊社では、「エコプロジェクト2015」をスタートするにあたり三洋商事が必ず果たすべき約束を内外にしっかりと示すため、基本姿勢を明文化した「環境宣言」を定め、あわせて2015年までに1つの命ある木に成長する姿をイメージして「エコプロジェクト2015」のシンボルマークも作成しました。

【2015年度に向けた5つの取組方針】

環境宣言を具体的に推進していくために5つの取組方針を掲げています。

1. CO₂排出ゼロの実現を目指す
2. 自然エネルギーを発電するシステムを導入する
3. 保有する車両を低公害車・最新規制適合車に代替する
4. 地元地域に対する環境保全活動を積極的に行う
5. すぐにも取り組めるエコ活動に積極的に参画する



■社会への波及効果

本業において、産業廃棄物を含む処理物の全受入量に対するリサイクル率の向上に努めています。

三洋商事は主に手解体による分別で廃棄物を減量させ、CO₂排出の大きな原因となる焼却処理の廃棄物を減らし、有価物はさらに細分化して再資源化率を向上させることで、循環型社会の一助となっております。

「エコプロジェクト2015」と題した活動をはじめ、これらの取組みを環境大臣に対して約束し、産業廃棄物処理業として初めて「エコ・ファースト・マーク」の使用が認められる企業となりました。

■普及啓発の創意工夫とその成果

環境教育(エコスクール)の実施

弊社では近隣の小学校の児童をお迎えし、子供たちに自然環境の大切さを伝えることを目的とした企画で、エコスクールを実施しております。

本企画ではスライド授業、構内見学、解体実習を行い、「携帯電話の解体が面白かった」、「家のゴミも分別する」などの感想を寄せて頂き、参加した子供たちは楽しみながらたくさん事を学んでくれました。

環境絵本の制作・配布活動

三洋商事は地球の未来を担う子供たちに環境の大切さを知ってもらうため、環境をテーマにした絵本を製作し、地域の幼稚園や小学校に寄贈する活動を行っております。また、三洋商事ホームページ上でも配布活動を実施しております。



カーボン・オフセット データ

取組の対象範囲

当社の全事業活動におけるエネルギー消費量
(算定方法は環境省の算定ガイドラインを用いました)

取組の実施期間

2008年3月1日～(現在継続中)

クレジットの種類及びプロジェクト名称

クレジットの種類: CER
プロジェクト名称: Braco Norte III Small Hydro Plant
CDMプロジェクト

カーボン・オフセットに関する情報提供サイト

<http://www.sanyo-syoji.co.jp/csr/>

問い合わせ先

三洋商事株式会社 総務グループ
〒578-0984 大阪府東大阪市菱江二丁目4番10号
上川郷成 水野智達
TEL 072-961-6043
E-mail info@sanyo-syoji.co.jp

担当者からの一言メッセージ

私たち三洋商事は「エコプロジェクト2015」の活動を通して「地球にありがとう」の気持ちを少しでも多くの人に共感して頂けるよう今後も環境活動に邁進してまいります。

